正しい話しの聞き方 Part 3（動画）

相手の話を聞くときは、相手の話に全神経を注ぐ事が大事です。「正しい話しの聞き方 Part 1と2」で正しい聞き方を学んだ所で、最後に話を聞く際のの意識についてお話をさせて頂きます。

話を聞く際は、「どう言う事を次に言おう」とは考えないようにしましょう。相手が話している時に「自分の番になったら何を言おうかな？」と考えて、あなたが話している時に相手も同じ事を考えていたら、お互いに独り言を言ってるのと同じですから。

ですから、 常に、相手の話を聞くときは、相手の話を全て聞き入れる事だけに集中しましょう。

そして相手が話を止めてからもし、相手の話しをちゃんと聞いた上で何か意見を述べたい場合は２秒待ちましょう。２秒経って、相手が何も言葉を発しない場合は相手がひとまず話を終えた確率が高いので、あなたが喋るチャンスです。

さらに相手の話しを聞く意識を強める方法として、相手が発する全ての事に賛成、納得する「つもり」で話を聞くと言う方法がございます。相手が言っている事が全て正しいと思って話を聞けば、偏見やフィルターを通す事なく、相手が言っている事を全て一旦、吸収する事が出来るようになります。そして、その副作用として、思わぬ勉強になったり、発見があるかもしれません。

「相手を論破したい、ああしろこうしろと指導したい」と言う気持ちは理解出来ますが、話しを聞く事はあなた自身の邪念を殺す事が大事です。何故なら、主役は話す人間。もし、その主役があなたに意見を求めて来たりした場合のみ、「僭越ながら」と言わんばかりに、意見を述べると良いでしょう。

https://www.farnamstreetblog.com/2013/07/peak-listening-a-simple-trick-you-can-apply-today/